

2008.03

三多摩山スキークラブ 会報

3月号 177



2008年3月10日 発行

三多摩山スキークラブ

会長 川上 邦夫

〒180-0013 武蔵野市西久保 3-25-7-303

Tel& Fax 042-253-7289

<http://www.asahi-net.or.jp/~xi7m-ootk/backnumber.htm>



2月15日~20日
新雪・深雪、晴れもあり
八甲田を堪能



他、大勢!





わが隊のみ笥場岱コースへ

大岳ヒュッテを経て、19日、シュプールを残したのは我々だけ





目次

2月15日～20日 新雪・深雪、晴れもあり

八甲田を堪能	1
目次	5
今月の表紙	5
インフォメーション	6
新入会員の紹介	7
行事案内	8
佐渡山・黒姫山	8
守門岳	9
三田原・赤倉	9
(新規)白馬岳白馬沢、八方尾根八方沢大滑降	9
木曾御嶽山	10
尾瀬・至仏山	10
鳥海山(予定)	10
スキー協関係	11
行事報告	12
八甲田深雪滑降報告書(エキスパート組)	12
2月15日～20日 八甲田5クラブ合同行事	13
根子岳・四阿山 山スキー報告	16
近況報告	19
例会・運営委員会・リーダー会報告	20
スキー協関係	21
雑記帳	23
労山遭対基金加入のご案内	
行事案内/申込書	
白馬岳白馬沢、八方尾根八方沢大滑降	

今月の表紙

昨日までは吹雪でロープウエーが運休していたという。この日も風速23m/sec、山頂駅は雪で視界がきかない。第1本目はダイレクトコースからすぐ右に入って、モッコ沢ルート、上部はクラストして硬く、視界も悪いの

で前の人を見失わないように慎重に降る。樹林帯に入ると、ブナの幹に雪が綿のようにまつわりついて幻想的な光景が見られる。ガイドの其田隊長も珍しいという。緩斜面はラッセルになる。2本目、3本目は山頂TV塔からフォレストコースを横切ってモッコ沢の方へ入る。いずれも新雪の深雪斜面。

インフォメーション

例会

3月例会

日時 3月12日(水) 午後7時30分～

場所 国分寺労政会館 (042-323-8511)

主要内容 救急法、三角巾を使った応急措置等について(国分寺消防署)

		主要内容			
3月	12日	午後7時30分～	救急法(三角巾を持参)	同上	消防署
4月	9日	午後7時30分～	山スキーの基礎知識	同上	荒木氏
5月	14日	午後7時30分～	雪崩について	同上	斉藤氏
6月	11日	午後7時30分～	未定		
運営委員会					
2月	27日	午後7時30分～		国分寺労政会館	

三多摩等行事予定				担当	
3月	15～16	佐渡山・黒姫山		要綱 1月号	笹木
	23	守門岳		要綱 1月号	長部
	29～30	妙高杉の原		要綱 2月号	大川
4月	5～6	シッケイ沢			勝亦
	12～13	白馬沢と周辺		要綱	坂井
	19～20	木曾御岳		要綱 2月号	笹木
	26～27	至仏山		要綱 2月号	杉山
	?	富士山			高畠
5月					
	3～6	鳥海			長部
	10～11	蓮華大沢			笹木
	16～18	長次郎、三の窓			二階堂
	24～25	雪倉			坂井

スキー協関係/その他					
3月	8～9	秋田駒ヶ岳・乳頭山周辺	東北ブロック	山スキー交流会	
	15～16	梅池高原	山スキー	入門教室	
4月	12～13	月山	山スキー	入門教室	
5月	3～5	至仏山	山スキー	入門教室	

3~6		八甲田山	山スキー入門教室		
17~18		針ノ木雪渓	全国スキー協山スキー交流		
23~25		立山・剣沢	山スキー入門教室		

日程等変更される場合があります。ご確認ください。

新入会員の紹介

2月、菅野 秀氏が、当クラブに加入されました。

自己紹介

菅野 秀(かんの しゅう)さん(1942年生)

住まい 新座市野火止

生まれ、育ちは 北海道紋別郡滝上町生、埼玉県川口市育ち

1964年東京都職員に採用され、そのまま、2001年3月まで勤務し、退職。その後4年間の嘱託勤務。現在無職。

趣味というか行動は

登山歴 20年代の初めから職場の仲間と山歩きをしている。

退職後に100名山を達成。

退職後も元の職場の山岳クラブに属し、月1回程度の割合で山行きを楽しんでいる。このクラブのメンバーも高齢化して、ほとんどがOBになってしまった。

スキー歴 子供たちにスキーの楽しさを経験させてやろうとして30代半ばから始めた。

年に1~2回程度で30年になる。腕前はたいしたことなく、ゲレンデ

で転ばない程度。

山スキー歴 ゲレンデの外で滑ってみたいくて、3シーズン前に山スキーの道具一式を購入。それ以来年に2~3回程度。出かけている。

これまで、東京スキー協の主催行事に参加してきた。

ボランティア活動も行っている

新座市有の雑木林の維持管理活動
テレビ電波障害地域の集中アンテナ、CATV 施設の維持管理団体の役員

新座尺八同好会の代表

新座三曲会役員

公民館まつり実行委員長

市民まつり実行委員

時間があるとき 庭いじり、尺八練習、パソコン練習、水泳、英語の学習、老母の介護

行事案内

春スキーです。

のんびりとお弁当をもって、といっても天候の急変もあります。気をつけて行動しましょう。
今月号は、4月12・13日「白馬岳白馬沢、八方尾根八方沢大滑降」行事が掲載されました。

3月 春スキーへ、という時期です。しかし、天候次第では真冬へ戻る時期。3回行事が組まれています。なお、詳細案内は、佐渡山・黒姫山と守門岳は、1月号会報へ、三田原・赤倉は、今月号に掲載しました。				
15(土)～16(日)	2日	佐渡山、黒姫山(1月号掲載)	笹木	14日夜発
23(日)	1日	守門岳(1月号掲載)	長部	
29(日)～30(日)	2日	三田原・赤倉(2月号掲載)	大川	2月号会報要綱掲載
4月 現在、クラブとして掲げられている予定行事は以下の通りです。なお、富士山も入っていません。富士山は、高畠氏へお問い合わせください。				
5～6		シッケイ沢	勝亦	
12～13		白馬沢と八方沢	坂井	本号要綱掲載
19～20		木曾御岳	笹木	2月号会報要綱掲載
26～27		至仏山	杉山	2月号会報要綱掲載
5月 現在、クラブとして掲げられている予定行事は以下の通りです。他、連休にクラブ行事として予定するものは、25日までに原稿をお寄せください。2月末までに変更はありませんでした。				
3～6		鳥海	長部	参加者を希望される方は長部までメールをください。
10～11		蓮華大沢	笹木	
16～18		長次郎、三の窓	二階堂	
24～25		雪倉	坂井	

佐渡山・黒姫山

【日程】 3月15日～16日(14日夜発、詳細未定)

【集合】 3月14日(金)(詳細未定)

【宿泊】 黒姫倶楽部を予定

【行動予定】

二つの日帰りルートをそれぞれ土日で行きます。

佐渡山は未経験ルートなのであっち登り、こっち下りしてルートを探すことになってめげない体力、気力のあることを望みます。

黒姫山はしらたま平から古池を目指して滑ればと考えていますが状況しだいでは往路を滑ります。

【装備】 行動食(2日分)、ヘッドライト、防寒具、水筒、タオル・洗面具、手袋、ビニール袋、ビーコン、スコップ、ゾンデ、山スキー一式(シール・アイゼン含)

申し込み先 : 笹木まで

守門岳

【日程】 3月23日(22日、夕食までに宿へ着くこと)

【集合】 3月22日(土)午後5時05分JR小出駅

【宿泊】 小西屋旅館(予定)

【行動予定】

3/23日(日) 宿 二分 保久礼小屋 きびたき小屋 大岳(守門岳) 中津又経由 保久礼小屋 二分...小出(雪、天気等により、往路を帰ることもあります)

【装備】 山スキー一式(スキー、シール、クトー、ストック、スキー靴)、帽子、手袋、日焼け止め、ゴーグル、テルモス、コンパス、地図(2万5千分の1、栃堀、穴沢、光明山、守門岳)、健康保険証、以下お持ちの方は、シャベル、ビーコン、ゾンデ棒、GPS、高度計等
共同装備は、打合せ会で。

申し込み先 : 長部まで

三田原・赤倉

【期 日】 2008年3月29日(土)~30日(日)

【宿 泊 地】 黒姫倶楽部 TEL026-251-7007

長野県上水内郡信濃町黒姫高原 2248-1

集 合 3月29日(土) 8:30am

黒姫倶楽部

コース 三田原山/赤倉山/ゲレンデフリー滑降

宿 泊 黒姫倶楽部(026-251-7007)

前泊や交通手段が車の場合、調整をします

装 備 山スキー一式(含スキーアイゼン)

春スキーの服装と装備、(含雨具)、日焼け止め対策、

29日の昼食+非常食1食、スポーツドリンクなど、

締切日 2月末日

申込み 大川まで 042-365-2184 Eメール j_ookawa@h3.dion.ne.jp

白馬岳白馬沢、八方尾根八方沢大滑降

申込書は 

春の北アルプスを滑ろう/樹林の無い雄大な斜面を滑降!!

- 【日程】 2008年4月12日、13日(夜行1泊2日)
【場所】 北アルプス白馬岳白馬沢、八方尾根八方沢
【集合】 4月11日(金) 20:00 西国分寺南口
出来れば車2台で行きたいと思います。
【宿泊】 八方尾根五龍館別館予定
【申し込み先】 坂井 欣二 携帯 090 - 1054 - 3058
E-mail sbrkin@ybb.ne.jp
【締め切り】 2008年3月例会

木曾御嶽山 春スキーのお知らせ

御嶽ロープウェイスキー場のロープウェイでスキー場トップまで上がり
ハイクアップして木曾御嶽山を滑る予定でありますが、別ルートでのアプローチも考えています。

- 日程 4月19日(土)、20(日) 前夜発
集合 18(金曜) 21:00 八王子南口
宿泊 プチピラ MT おんたけ(一泊7900円)
装備 山スキー装備一式、スキーアイゼン、靴アイゼン(歩行登山用アイゼン)
連絡 笹木祐司 p.sasaki@jcom.home.ne.jp
締め切り 3月例会

尾瀬・至仏山山スキー

- 【日時】 2008年4月25日(金)夜 ~ 27日(日) (1.5泊2日)
【目的】 GWにしか滑れない至仏山を登り、滑る
【行動予定】
4月25日(金) 夜出発 豊田駅 ~ あきる野 IC ~ 沼田 IC ~ 尾瀬戸倉(泊)
4月26日(土) 尾瀬戸倉 ~ 鳩待峠...至仏山...山の鼻(泊)
4月27日(日) 山の鼻...至仏山...鳩待峠 ~ 温泉入浴 ~ 沼田 IC ~ あきる野 IC ~ 豊田駅
豊田駅到着予定時刻 午後8時
【集合】 4月25日(金) 21時00分 JR 中央線豊田駅北口 マグドナルド前
【宿泊】 尾瀬戸倉 竜宮旅館(素泊まり)、山の鼻 至仏山荘(1泊2食)を予定

5月3日~6日

鳥海山(予定)

宿、日程等、変更される場合があります。

参加を希望される方は、長部までメール等で一報ください。

(期日) 2008年5月3日(土)～6日(水)

(集合) 5月3日羽越本線「羽後本荘」駅7時 / (解散時間と場所) 現地で決定

行動予定(第1日 熊の森、第2日 七高山、第3日 未定)

(宿泊) 3・4日ホテルまさか(由利郡鳥海町猿倉字湯の沢52 / 電話 0184-58-2188) 5日は未定。

(連絡先) 長部保雄 (Tel・Fax 03-3463-1041)

スキー協等で予定されている、2～4月の山スキー行事

日程	場所	概要	主管
3/8～ 3/9	秋田駒ヶ岳・乳頭山	東北山スキー交流会 秋田駒ヶ岳・乳頭山。	秋田スキー協(全国)
3/15(土)～ 3/16(日)	梅池高原	梅池高原。シール登高1時間で天狗原。 白馬連峰をバックに	東京スキー協主催
4/12(土)～ 4/13(日)	月山 山形	入門。ゲレンデで基礎滑降、シール着脱・登高 など、スキー場から稜線など自然のままの雪山 を楽しむ	東京スキー協主催
5/3(土)～ 5/5(月)	尾瀬・至仏山 群馬	尾瀬ヶ原を眼下に、山頂から。	東京スキー協主催
5/3(土)～ 5/6(火)	八甲田山 青森	南・北八甲田山のバリエーション豊富な広大な 山域を春スキーの決定版。山スキーの入門にも 最適	東京スキー協主催
5/17- 5/18	針ノ木雪渓 長野	日本三大雪渓の一つ。大滑降が期待できる。	全国スキー協主催
5/23(金)～ 5/25(日)	立山・剣沢 富山	北アルプス 3000m級の雄大な斜面の大滑降は 爽快感満点。温泉につかり星空を眺めて気分は 極楽	東京スキー協主催

八甲田深雪滑降報告書

(エキスパート組)

08-02/6 大川 淳

クラブ合同ガイドツアー

日 程 2008年1月31日(木)～2月3日(日)
宿 泊 酸ヶ湯温泉(017-738-6400)
参加者 (4名) 三多摩1名、ランドネ3名
L大川、会計井上、田原、成ヶ沢

行 程

1月31日(木)吹雪
今朝到着組2名、3名で一般コースへ参加。
酸ヶ湯9時発のバスへ、ロープウェイ山頂は吹雪。

午前 モッコ沢コース 昼はロープウェイ頂上駅の食堂。

午後 銅像コース

2月01日(金)吹雪、3名でガイド貸切

午前 モッコ沢2本

午後 モッコ沢、フォレストコース

雪が降り続き、深い。

ノートラックを一日4本滑る

2月02日(土)吹雪 曇 一般コースへ
午前 銅像コース

午後 銅像コース 成ヶ沢さん参加 4名
で参加

2月03日(日)晴 4名で一般コースへ
一日コース、箒場平コース 大岳ヒュッテで
昼食

赤倉岳の山頂近くに登る、赤倉の大斜面上部
は新雪、下部はモナカ雪
林間のラッセルは時間がかかる。

総 括

今回は参加者が10名に達せず、4名に。ガイド料金が割高になってもやった方がいいとの要望で、実施。貸切ガイドは一日だけになる。

結果的に、贅沢にも3名で貸切ることになり、そして一日4本深雪滑降を楽しむ。雪が一日中降り続いていたので、近場でノートラックへの飛び込みになりました。

今シーズンからはビーコンが、個人装備で必携になりました。

三多摩山スキークラブ会費納入のお願い

総会で納入できなかった方へ

会費(6000円(会友:3千円))です。

下記口座に振り込んでください。

三多摩山スキークラブの通常郵便貯金口座

口座名「サンタマヤマススキークラブ」

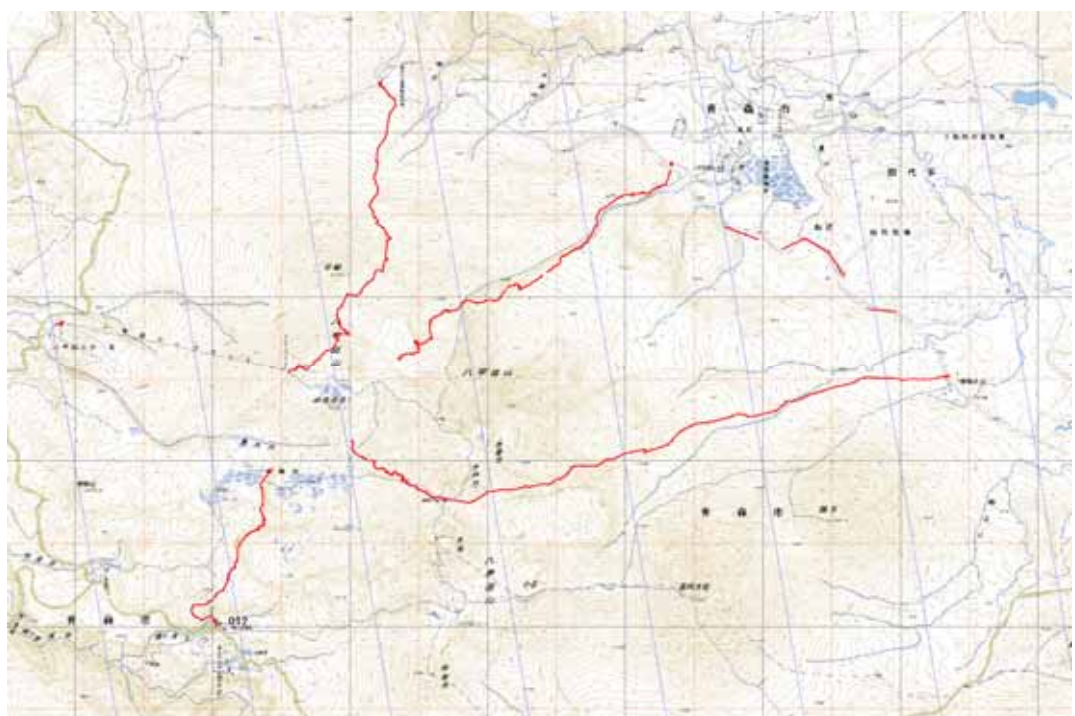
「通常郵便貯金」の口座記号・番号「10190 77805631」

ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

八甲田5クラブ合同行事 スキーコースタイム

- 2月15日(金) (山頂の気象等: 風速 23m/s、視界 10m 以下) 宿 9:00 - 山頂駅 10:00 - モッコ沢ルート - 11:00 山麓駅 11:40 - 山頂駅 TV 塔 13:00 - 変則モッコ沢ルート - 山麓駅 14:20 - 山頂 TV 塔 15:00 - 変則モッコ沢 - 15:55 山麓駅 - 16:15 酸ヶ湯 酸ヶ湯温泉泊
- 2月16日(土) (山頂の気象等: 風速 20m/s、降雪 50cm、積雪 365cm、雪、視界 10m 以下) 宿 9:00 - 山麓駅 10:00 - 山頂駅 11:00 - モッコ沢ルート - 12:00 山麓駅 - 山頂 TV 塔 13:50 - 変則モッコ沢ルート - 15:20 山麓駅 15:45 - 16:00 宿 酸ヶ湯温泉泊
- 2月17日(日) (山頂の気象等: 風速 13m/s、気温-12.2、降雪 60cm、積雪 395cm、くもり・雪、視界 30m) 宿 9:00 - 山麓駅 9:40 - 山頂駅 10:15 - モッコ沢ルート - 11:15 山麓駅 - 山頂 TV 塔 13:10 - 変則モッコ沢ルート - 14:00 山麓駅 - 15:20 宿 酸ヶ湯温泉泊
- 2月18日(月) (山頂の気象等: 風速 8m/s、気温-10.6、晴・くもり、視界良好) 宿 9:00 - 山麓駅 9:40 - 山頂 TV 塔 10:15 - 銅像ルート - 11:40 銅像小屋 - 山麓駅 12:20 - 山頂駅 13:05 - 八甲田温泉ルート - 15:30 県道 40 号線 - 16:00 宿 酸ヶ湯温泉泊
- 2月19日(火) (山頂の気象等: くもり、視界良好) 宿 9:00 - 山麓駅 9:45 - 山頂駅 10:10 - シール装着 11:00 - 12:30 大岳避難小屋 13:10 - 箒場岱ルート - 14:35 箒場岱 - 15:15 宿 酸ヶ湯温泉泊
- 2月20日(水) (山頂の気象等: 風速 10m/s、気温-8、積雪 365cm、くもり、視界良好) 宿 9:00 - 山麓駅 9:20 - 山頂 TV 塔 9:50 - 銅像ルート - 11:10 銅像小屋 - 11:45 山麓駅 12:40 - 山頂駅 13:25 - 中央ルート - 15:20 宿

GPS データは、2月18日の銅像コース、八甲田温泉コース、2月19日の箒場岱コース、2月20日の中央コースのみです。



6日間の八甲田山スキー

第0日(2月14日)

2008年2月15日から20日まで、三多摩山スキークラブとその他クラブ合同の八甲田酸ヶ湯温泉での行事に参加した。13日発の寝台特急「日本海1号」が悪天候で運休となり急遽、14日米原を經由して東海道、東北新幹線を乗り継ぎ夕方青森到着。以外やここで、羽田からの最初のフライトが青森空港で引き返し、次の便に再挑戦して青森到着という亀井さんと会う。従業員送迎バスに乗せて貰いやっとその日の内に酸ヶ湯温泉到着。夕食に先着していた長部、矢口(ランドネ)両氏が一升瓶をもって出迎えてくれる。

第1日(2月15日)

昨日までは吹雪でロープウエーが運休していたという。この日も風速23m/sec、山頂駅は雪で視界がきかない。八甲田ガイドツアーは昨シーズンの雪崩事故の教訓として、ビーコンの携行が必須となった。酸ヶ湯でも有料で貸してくれる。メンバーは6名、三多摩から長部、小村、川崎(亀井さんは痛風で足が腫れたため宿で休養)。第1本目はダイレクトコースからすぐ右に入って、モッコ沢ルート、上部はクラストして



硬く、視界も悪いので前の人を見失わないように慎重に降る。樹林帯に入ると、ブナの幹に雪が綿のようにまつわりついて幻想的な光景が見られる。ガイドの其田隊長も珍しいという。緩斜面はラッセルになる。2本目、3本目は山頂TV塔からフォレストコースを横切ってモッコ沢の方へ入る。いずれも新雪の深雪斜面。

第2日、第3日(2月16~17日)

山頂付近の天候は雪で風も強く、モッコ沢付近を日に2本ずつ滑る。毎日新雪があって、出だしの急斜面も深いところは腰ほどもあって快適。雪だるまになったひともいて楽しめた。参加者は13名と16名、ランドネ、こなゆき、エーデルワイス等のクラブから参加。

夜は食堂わきの部屋を用意して貰って、銘酒「じょっぱり」等を売店で仕入れて歓談。さらに2次会は幹事部屋で。

第4日(2月18日)

風もおさまり、天候回復したので、第1本目は銅像ルートへ。前岳の大斜面は膝下の深さの軽い雪で気持ちよく滑られる。下部の樹林帯



も快適。あわただしく昼食をとって、午後は八甲田温泉ルートへ。霧が出て視界が悪くなる。シール着けずにあまり登らないルートで降りの尾根筋にでる。ここから標高差約 700m のダウンヒル。雪は少しパックされているが樹の間を快適に降る。

第5日(2月19日)

高気圧に覆われ天気回復の予報だが、そのわりにすっきりしない天気。それでも其田隊長は昼弁当用意とのこと。われわれのグループ(8名)だけ大岳避難小屋を経由して箒場岱ルートを目指すことになる。田茂谷地岳から快適な降りて沢に降り、シールをつける。このころから EL1300m 以下ぐらいいは霧が晴れ見通し良くなり、樹氷が美しい。沢を詰めて、雪が着いて巨大なモンスターと化した大岳避難小



屋に着く頃はまたガスの中で、このあたりは風の通り道なので吹かれる。小屋で昼食をとるが我々だけ。寒いので早々に降りにかかる。出だしは、視界も悪く、雪はかたくパックされ無理な操作をするとスキーをとられ転倒する。其田隊長曰く雪とけんかしないでだましまし滑るようと。EL1000m 付近から樹林帯に入り、雪が軽くなって快適に滑る。箒場岱のブナ林は見事でその間を散歩するように降る。



第6日(2月20日)

最終日になって天気好転し大岳が見えるようになる。午前は銅像ルート、シールの無い人がいて前岳へ登るのはあきらめ、鞍部から樹林帯へ降る。最初パック気味の雪も次第に良くなり、気持ちよい林間滑降。午後は中央ルートをたどり酸ヶ湯温泉を目指す。田茂谷岳南面の斜面は意外に雪が軽く美味しかった。寒水沢の上部を巻いて、毛無岱の小屋の前に出て、後はかろうじて滑る程度のコース取りであまりラッセル

もせず、湯坂の上に出る。湯坂は上部に亀裂が出来雪崩の危険があるため直接降らず、西に迂回して、宿に着く。

6日間滑って、いろいろな天候、雪の状態、ツアーコースを体験出来た。前半3日間は冬型の気圧配置が続き、天候は悪かったが新雪、深雪に恵まれた。後半3日は天気が回復し遠出のツアーが出来た。貸し切りツアーのガイド其田隊長は連日違ったコースを案内してくれ、八甲田のいろんな側面を見せてくれた。また、滑るときも我々の足前に合わせコース取りをしてゆっくり滑ってくれた。宿のサービス、食事、料金、千人風呂も申し分なくさすが酸ヶ湯という感じ。他クラブの方々と歓談出来たのも楽しかった。メンバーの出入り自由というおらかな設定をして頂いた幹事の長部、矢口両氏のご苦労に感謝する。

根子岳・四阿山 山スキー報告

報告：杉山

期間 2月23日(土) ~ 24日(日) (1泊2日)

参加者 リーダー：杉山、メンバー：荒木(SL)、近藤(知)(M)、石川、菅野、千島
宿泊地 菅平・ホテル富士屋(山スキー応援パック 一泊三食+缶ビール付 7,700円)

費用(一人あたり): 交通費 6,300円 宿泊費 8,100円 入浴料 600円

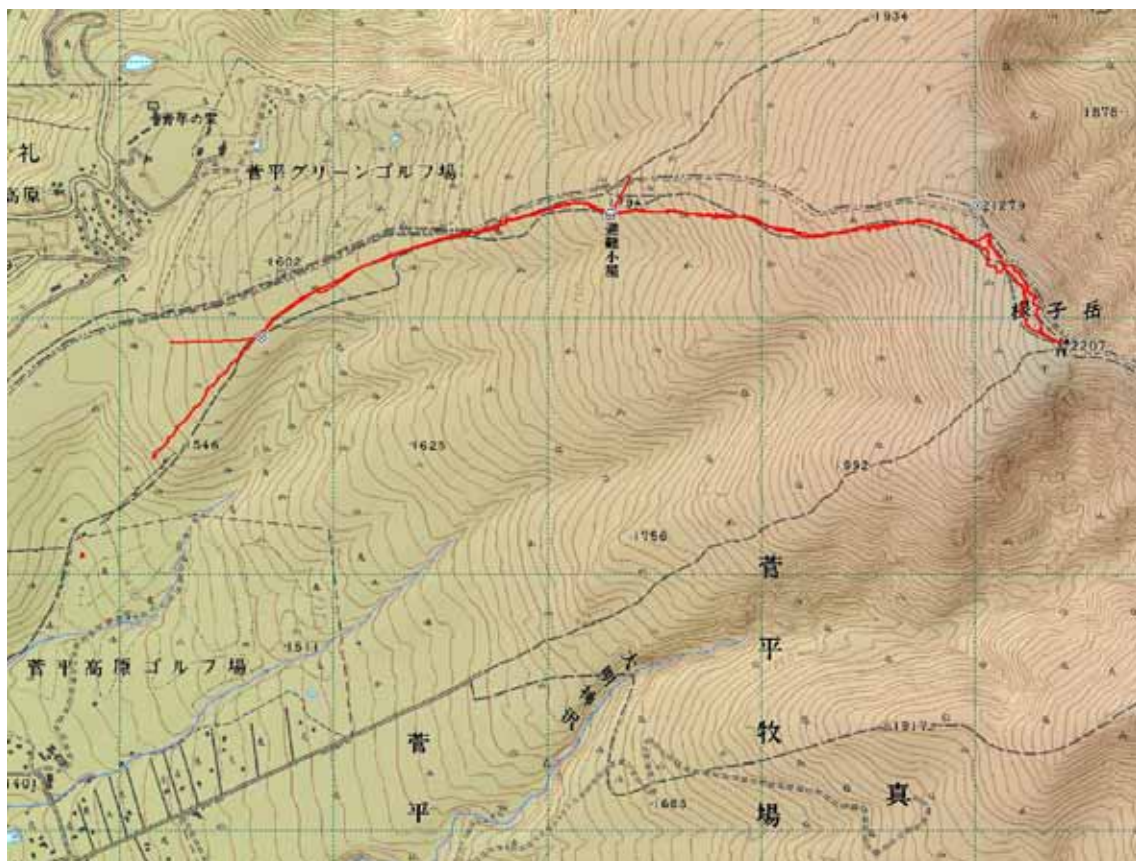
リフト代 初日 400円 二日目 3,000円

コースタイム

2/23 7:30 豊田発 11:00 菅平奥ダボススキー場 13:00 スキー場発 13:50 避難小屋
15:10 根子岳山頂 16:30 リフト山頂駅着 17:00 駐車場着

2/24 9:30 宿発 10:30 湯ノ丸スキー場 13:10 花紋で昼食
14:45 湯ノ丸高原ホテルで入浴 15:30 ホテル発 18:30 豊田着

ルート(2/23にGPSによる実際に辿ったルート)



経過および感想

当初は23日に根子岳、24日に四阿山に登る予定だったが、23日の午後から急に天候が荒れ出し、24日は四阿山登頂をあきらめて、湯ノ丸山ゲレンデへ移動して天候の回復を待った。しかし、24日正午を過ぎてもあまり回復しないため、ゲレンデおよびゲレンデ周辺のオフピステで深雪滑降を十分堪能した。

23日。途中の高速道路が渋滞して、予定よりも30分ほど遅れて菅平奥ダボススキー場へ到着。駐車場にある更衣室で着替えたあと、ゲレンデ内にあるレストランで持ってきた行動食を取って腹ごしらえ。正午、少しガスっているがそれほど視界も悪くないため、予定どおり山頂に向けて出発。最初はトリプルリフトでゲレンデトップに上がり、そこからシール登高をスタート。今回が今シーズン初めての千島さん(労山のクラブ所属・車提供者)はゲレンデで練習となり、メンバー5名で登り始めた。

午後1時すぎに途中の避難小屋に到着し中に入るが、先着の団体があり、装備の確認などを行って早々に出発。ここまでは穏やかだった天候も次第に荒れ出して、山頂直下ではかなりの風と寒気で手足がしびれてきたため、再度装備の確認のため風の弱いところへ移動して休憩。

山頂には午後3時過ぎに到着。山頂はそれ程風が強くなく、休憩と下山のための準備を始め、3時半下山開始。

下山開始直後から風雪が激しくなり、近くの木々も見えなくなるほど視界が悪くなる。お互いはぐれないように、慎重に下る。

4時半過ぎにゲレンデトップのリフトに到着する。リフトが止まってしまったゲレンデはかなりの深雪状態。予想外の深雪滑降を堪能(実際は視界が悪くて酔っぱらい状態の滑降)して、レストランで心配していた千島さんと合流した。



避難小屋でたたくむ荒木さん
(まるでレンブラントの絵のような光線)



根子岳山頂にて

24日。泊まったホテルは団体客向けの宿だったが、山スキー応援パックというプランがあり、豪華なお弁当と缶ビールが付いていて、かなりお値打ち感がある宿だった。

朝になっても風雪は収まらず、とても四阿山登頂は無理と判断して、午後から回復した場合を考えて、登頂時間の短い近くの湯ノ丸山に移動し、ゲレンデで深雪滑降をしながら天気の回復を待った。

しかしながら天候は午後になっても回復しそうにもないため、リフトが止まって誰も滑っていないゲレンデを何本か滑り、深雪滑降を堪能した。他のリフトを使うとそのゲレンデに行けることに気が付いていないようで、誰もいない。最後の一本はリフト終点からさらに15分ほどハイクアップして、ゲレンデ最上部から滑り降りた。

途中でゲレンデを下からハイクアップしているスキーヤーを見かけたが、我々を見てさぞかし驚いていたことだと思う。

午後1時過ぎには予定どおり花紋に集合して、昼食と休憩、装備の片づけを行った。花紋はスキー協の行事で使っているため、色々と無理が利くのがよい。ちょうど同じ日にスキー協の行事で初心者向けの山スキー学校があったが、行き違いになってメンバーとは会えなかった。

二日目に四阿山登頂を取りやめたのは妥当な判断だったと思うが、初日の根子岳登頂は少し無理があったと反省している。風雪が強くなる前の避難小屋で引き返すのが妥当だったが、よりよい雪を求めて山頂まで登ってしまった。同じ日に四阿山では遭難騒ぎになりそうなグループがいたと、後ほどホテルで聞いた。

また、今回の目的であったGPSを使った実地訓練は、それなりに実施できたと思うが、GPSによっては今回のような厳しい条件では使いにくいものもあり、今後購入する人に向けて、より現実的なアドバイスが出来そうである。

具体的言えば、やはりシンプルで腕時計式に使えるタイプ(最も安価なタイプ)が厳しい条件では使いやすいことが明確になった。



ゲレンデ脇の樹林帯を滑る

以上

近況報告

杉山一宏

1月12 - 14日 三多摩

梅池深雪講習会に参加。ゲレンデでの講習と実地での確認がとても参考になった。天狗原までは行けなかったが、梅池自然園からの下りルートがあることも確認できて良かった。

1月26 - 28日 山スキーではないが、北海道の道東地方へ写真撮影に行ってきた。

今年はちょうど26日に流氷が網走に接岸し、タイミングが良かった。屈斜路湖の北側にある藻琴山に来るまで登り、途中の峠から少し歩いたが、例年に比べて雪が少なかった。

2月9 - 11日 八方尾根スキー場へゲレンデスキーに行ってきた。

さすがに大きなスキー場はにぎわっており、三連休ともあって混み合うリフトでは10分以上のリフト待ちが生じていた。ゲレンデには外国人(オーストラリア人?)が多く、リフト乗り場の監視人も外人がいたのは驚いた。雪質は最高で、所々圧雪していないコースもあり、深雪滑降もそれなりに楽しめた。

2月23 - 24日 根子岳・四阿山へ行く。詳細は報告書を参照。

当初の予定では根子岳と四阿山の両方を登る予定だったが、悪天候(ここ数年で最悪)のため、二日目の四阿山は断念して、湯ノ丸山ゲレンデで深雪滑降を楽しんだ。

今井哲夫

2月1日(金)~3日(日) 志賀高原(蓮池)

ゲレンデスキーですが、奥志賀から横手山まで全山のゲレンデを楽しんできました。

2月11日(月) 体力テスト 10Kマラソン

埼玉県の森林公園マラソンに参加し、完走しました。

近藤知子

1月10日(木) 滝子山

1月14日(日) グランディコ羽鳥湖・ゲレンデ

1月19日(土)~20日(日) かぐら

2月2日(土)~3日(日) 上州武尊

少し深雪に大苦労

2月10日(土)~11日(日) 妙義

(裏谷急沢アイスクライミング、裏妙義)静かな山を楽しむ。久しぶりのアイゼン歩きで疲れた。

樋口仁己

1月13日(日)~1月14日(月) 梅池高原スキー場・深雪講習

深雪の滑り方について、とても参考になりました。その後、実践に行っていないので、どこかにすべりに行きたいと思います。

樋口浩子

1月13日(日)~1月14日(月) 梅池高原スキー場・深雪講習

一日遅れで参加させていただいたにもかかわらず、山スキー、DVD、ゲレンデでの深雪講習と盛りだくさんで楽しかったです。

例会、運営委員会、リーダー会議報告

1 月例会報告

日時 2008年2月13日(午後7時30分~)

場所 国分寺労政会館

出席者 石川、今井、長部、川上、合田、杉山、玉村、伊達、樋口(仁)、樋口(浩)(以上10名)

議題

報告事項

- a. 会員の近況報告
- b. 行事報告
- c. 運営委員会報告
- d. 行事計画：

2月	15~20	八甲田	4月	5~6	シッケイ沢
	23~24	四阿山・根子		12~13	白馬沢と周辺
		岳		19~20	木曾御岳
3月	15~16	佐渡山・黒姫山		26~27	至仏山
	23	守門岳		?	富士山
	29~30	妙高杉の原			

今月のテーマ：“GPSの利用、ルーと作成について”(杉山一宏氏)

パソコンを使ったルート作成。

対応ソフト「カシミアール3D」の準備。ルート作成。ルート地図の印刷。

ハンディGPSへのデータ転送。

等について講義されました。

まとめ

ハンディGPSだけでは使いにくいので、紙のルート地図も用意すること。

ルート作成は、あまり細かくしても意味が無い。

GPSのコンパス機能は、移動していないと正しい方向を示さない(電子コンパス搭載機は問題ない)。

GPSも機械。故障することもあるので過信しないこと。

3月の例会は、3月12日(水)です。

「救急法と応急措置について」(講師は、国分寺消防署の方です)

時間は、7:30からです。

2 月運営委員会報告

開催日 08年 2月27日 19:30~21:00 場所 国分寺労政会館

出席者 長部、荒木、斎藤、笹木

作成 笹木

議事

1. 例会

- ・ 3月例会(3/12) 司会：斎藤

テーマ“救急法”(国分寺消防署の講義) 20:00~21:00 第3会議室
 会員には三角巾を持参することを連絡する。

- ・ 4月例会
 山スキーの基礎知識(担当:荒木)
- ・ 5月例会テーマ:斎藤 テーマは未定

2. 企画

行事参加者の確認:3月例会にて行う。
 行事案内の確認
 4月:白馬沢(坂井)提出済み
 木曽御岳山(笹木)提出済み

3. 会計

- ・ 2月確認の未納者:1名
- ・ 柵池行事のゲスト料 2000円(坂井さん預かっている)

その他

- ・ “三多摩山スキークラブをネットで見つけて、メールを出したが返事が来なかった。”
- ・ 会報が検索で見つけられる状態になっているのでアドレスが表に出ている川上会長はメールチェックに対して認識が必要だと意見が出た。


入退会について

なし

次回運営委員会 3月26日 水曜日(午後7時30分から)

リーダー会議報告

なし

スキー協関係	
---------------	---

東京スキー協、全国スキー協

(当面の日程)

2008東京スキー協・全国関係山スキー関係行事			
日 程	場 所	行 事	
2/23~ 24	湯の丸高原	入門教室	(東京スキー協)
2/23~ 24	氷ノ山	関西 山スキー交流会	(全国スキー協)
2/23~ 24	上高地	関越ブロック 山スキー交流会	(全国スキー協)
3/8~ 9	秋田駒ヶ岳・乳頭山周辺	東北ブロック 山スキー交流会	(全国スキー協)
3/15~ 16	柵池高原	入門教室	(東京スキー協)
4/12~ 13	月山	入門教室	(東京スキー協)
4/19~ 20	立山	関西ブロック 山スキー交流会	(全国スキー協)

5/3～ 5	尾瀬・至仏山	実践・入門教室 (東京スキー協)
5/3～ 6	八甲田	実践・入門教室 (東京スキー協)
5/16～ 17	針ノ木雪渓	大滑降 全国交流会 (全国スキー協)
5/23～ 25	立山	実践・入門教室 (東京スキー協)
その他スキー協行事予定表		
日程	場所	行事
2/2～ 3	舞子スノーリゾート	第32回競技大会GSL
2/9～ 10	舞子スノーリゾート	コブ合宿
2/16～ 17	ひるがの高原スキー場	第8回スノーボードフェスタ
3/1～ 2	戸狩温泉	第34回全国競技大会
3/22～ 23	志賀高原	スノージャンボリー2008
3/22～ 23	さかえ倶楽部	スキー協CUP
3/29～ 30	石打丸山	レーシングキャンプ
4/5～ 6	横手山	デモンストレータ選考会

問い合わせ先

東京スキー協(03-3971-4144) 全国スキー協(03-3971-4145)
各県スキー協につきましては、全国スキー協へお問い合わせください。

- 4月1日 東京スキー協山キー委員会
- 3月19日 全国スキー協山スキー部会
- 3月15・16 第10回スキー協CUP さかえ倶楽部スキー場(長野県)
- 4月12・13 全国スキー協デモ選手権
- 4月26・27 第25期第5回全国スキー協理事会
- 6月14・15 第26回全国スキー協定期総会

以下のホームページもご覧ください

東京都勤労者スキー協議会(東京スキー協)

<http://www.cpi-media.co.jp/skikyo/>

スキー協通信掲載箇所

<http://www.cpi-media.co.jp/skikyo/tsusin/tsusin.htm>

全国勤労者スキー協議会(全国スキー協)

<http://www.mmjp.or.jp/wsaj/>

雑記帳

またまた、今月号も例会直前にまとめることとなった。このままいく？ 8日、9日と秋田へ、会報を何とかしなければ...。
会報、各クラブでも発行していますが、三多摩の会報は会員相互のというものとなっているのでしょうか、

会報の役割とは、存在意義とは、電子化したけれど、個人情報だからとか、うるさくなっているが、あるクラブでは、相当な歯止めをかけているようである。

当クラブではどうするのか、皆さんお語意見を、といってもあまり期待できないと思っていますがいけないのですが

三多摩山スキークラブ会報(2008.3 177)

発行 川上邦夫

編集 長部保雄

ホームページ編集 大槻 真人

<http://www.asahi-net.or.jp/~xi7m-ootk/backnumber.htm>

発行連絡先

180-0013

武蔵野市西久保 3-25-7-303

Tel/Fax 042-253-7289

2008.3.10 発行

< 労山遭対基金加入のご案内 >

H20年2月26日

労山遭対基金(やますき)の更新時期が来ました。
H20年度も継続希望の方は、下記 口座迄お振込みください。

三井住友銀行 東京中央支店 普通口座 0841356 近藤修通(こんどう のぶゆき)

継続希望の方は 8,000 円
(内訳 保険料 5000 円 連盟費 約 2500 円 事務費 500 円)

3月 例会でも結構です

- * 保険料は一口 1000 円です。“やますき”では統一して一口 5000 円としています。
- * 継続されると毎年 10 倍ずつ救助、捜索費の倍率が増えます。
- * 加入してないと我クラブの行事参加できない場合もあります。
- * 保険の詳細資料が欲しい方は申し出てください。

注意

申し込み締め切り 3月26日まで(会費も添えて)

厳守お願いいたします。

以下の場合には給付金が支払われませんのでご注意を

- * 無届山行(登山計画書を山行管理者の勝亦氏に提出のこと)
事故発生報告が事故後 30 日以上経過している場合

加入者(敬称略)

高畠、近藤、石川、小村、、二階堂、伊達、川崎、笹木、草間、柴田、
横山、今井、合田、町田、荒木、小川、樋口夫妻、亀井、八木橋
以上

お問い合わせは 近藤迄 TEL,FAX 03 - 3316 - 3628
mail address noseta@jupiter.ocn.ne.jp

白馬岳白馬沢、八方尾根八方沢大滑降

三多摩山スキークラブ

春の北アルプスを滑ろう / 樹林の無い雄大な斜面を滑降！！

日程 2008年4月12日、13日(夜行1泊2日)
場所 北アルプス白馬岳白馬沢、八方尾根八方沢
集合 4月11日(金) 20:00 西国分寺南口
出来れば車2台で行きたいと思います。
宿泊 八方尾根五龍館別館予定
申し込み先 坂井 欣二 携帯 090-1054-3058
E-mail sbrkin@ybb.ne.jp
締め切り 2008年3月例会

「白馬岳白馬沢、八方尾根八方沢」参加申込書

2008年 月 日

表記の件、下記により参加を申し込みます。

氏名		生年月日	19 年 月 日生 才
住所			連絡先()
参加経路	J R 車 他()		
その他			